

News Release

2008年3月31日

デジタル・アドバタイジング・コンソーシアム株式会社

～携帯 3 キャリアのユーザーID にも完全対応～
DAC が次世代広告配信プラットフォーム
『iPS-X』の提供を開始！

デジタル・アドバタイジング・コンソーシアム株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:矢嶋弘毅、以下 DAC)は、ネットメディア企業(ウェブ/モバイルサイト運営媒体社)向け次世代広告配信プラットフォーム『impAct™ Progressive Suite X(以下、iPS-X)』の提供を本年4月1日より開始いたしますのでお知らせいたします。

『iPS-X』提供の背景

DACでは、ネットメディア企業の広告ビジネスを、販売のみならずテクノロジー面からもサポートするため、2006年10月に『impAct™ Progressive Server(以下、iPS)』の提供を開始いたしました。『iPS』は、大手SNSサイト、全国新聞社サイト等をはじめとする300サイト以上への導入実績と月間合計300億インプレッションを超える日本最大級の配信実績を持ち、その処理能力、多様な広告商品への対応力、高品質なサポート体制等につき高く評価をいただいております。

また、モバイル領域でのパイラル(クチコミ)CMネットワーク『クチモバ』においては、モバイル動画広告を30サイト計3000万ユーザーに配信するなど、モバイル広告における配信プラットフォームとしても高い実績を有しております。

このたび、DACが提供する『iPS-X』は、『iPS』が進化・発展した次世代型広告配信プラットフォームです。

インターネット広告の世界では、Webサービスの発展に伴う広告モデルの進化、アドネットワークの普及、モバイル通信デバイスの多様化など、複雑化・高度化が急速に進んでおり、ネットメディア企業は急変するビジネス環境への対応が求められてきています。特に、モバイル広告においては、携帯3キャリアのユーザーIDに基づくターゲティング配信、配信最適化(最適化)、トラッキングなどが可能となることで、更なるビジネスチャンスの拡大、ROI向上が期待されます。

DACはこうしたネットメディア企業のビジネス環境の変化にいち早く対応し、ネットメディア企業の広告ビジネスをこれまで以上にサポートするため、『iPS-X』の提供を開始いたします。

『iPS-X』の特徴

『iPS-X』では、以下の点において機能・サービスを強化・拡張しております。これにより、あらゆるネットメディア企業の最先端の広告ビジネス展開を戦略面、運用面で強力にサポートいたします。

モバイル対応

『iPS-X』では、キャリア別、端末別配信や絵文字への対応など、モバイル固有のニーズへの対応に加え、携帯 3 キャリアでのユーザーID を識別し、高度なターゲティング配信、オプティマイズ配信、広告効果測定を可能にしました。

媒体戦略における意思決定をサポート

『iPS-X』では、広告戦略面、広告運用面での意思決定を迅速化・最適化する機能を拡充しました。具体的には、配信実績データについて、あらゆる角度からユーザーの求める形で情報抽出することを可能にし、商品戦略、販売戦略における意思決定をサポートします。また、実施中キャンペーンにおけるリアルタイムの配信状況を 1 画面で把握でき、広告運用全体のマネージメントを容易にします。

ユーザビリティの向上

『iPS-X』では、既存ユーザーのご要望を集約し、ユーザビリティを大きく向上させました。特に運用負荷のかかるレポートにおいては、ご要望のフォーマットにキャンペーンレポートをカスタマイズし、広告主へそのまま提示できるカスタム掲載レポートや、キャンペーン単位・サイトページ単位でのユニークユーザー、ユニーククリックの確認を可能にするユニークユーザー集計レポートなどを展開いたします。

『iPS-X』の構成

『iPS-X』は、ネットメディア企業個別のニーズに的確にお応えする以下の 4 つのサービスの総称です。これらのサービスを組み合わせ、機能的に運用いたします。

『impAct pro』	あらゆるネットメディア企業に最適な広告業務環境を提供
『impAct mini』	機能を凝縮し、コストパフォーマンスを重視したモバイルネットメディア企業向け広告配信システム
『impAct dashboard』	広告運用状況を可視化し迅速な意思決定を可能にする情報分析ツール
『impAct report』	レポート業務負荷を軽減化し、顧客満足を向上させるレポートツール

今後の展開について

DACでは、『iPS-X』の提供にとどまらず、より多くのネットメディア企業の広告ビジネス創出と生活者のユーザーエクスペリエンスの向上に、これからも積極的にチャレンジしてまいります。

具体的には、Microsoft® Silverlight™でのハイビジョン品質動画配信、Adobe® Flash® Player 9ベースのインターネットラジオへの配信、Adobe® AIR®を利用したブログパーツやデスクトップツールといったウィジェット、Java™アプリベースのゲーム広告への配信など、マルチフォーマットへの対応も推し進めてまいります。

DACは、広告配信プラットフォームをはじめとするアド・テクノロジーの提供を通じて、広告ビジネスの進化に貢献し、生活者と企業のエンゲージメントの強化に寄与していく所存です。

これにより、DACが推進する企業ビジョンである『e広告プラットフォーム創造企業』の実現にまた一歩近づくことができるものと考えております。

以 上

本件についてのお問い合わせ先：

デジタル・アドバイジング・コンソーシアム株式会社

担当：テクノロジー推進部 上田、富田、菅沼

TEL： 03-5449-6370

e-mail: tech-c@dac.co.jp

< 会社概要 >

デジタル・アドバイジング・コンソーシアム株式会社

代表者：代表取締役社長 矢嶋 弘毅

本社所在地：東京都渋谷区恵比寿4-20-3 YGP タワー33F

設立：1996年12月02日

資本金：33億87百万円（2007年11月末現在）

社員数：375名（連結）（2007年11月末現在）

事業内容：インターネットメディアレップ事業

売上高：386億88百万円（2007年11月期連結実績）